

静岡県漁業協同組合連合会

1103 静岡市追手町 9-18
16.7.30 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

1. 本会第4回理事会開催 第1・四半期の事業状況等を報告

本会では、去る7月15日第4回理事会を開催し、平成16年度第1・四半期の事業状況、収支報告等について審議を行い、いずれの議案も承認を得ました。

当期の事業内容は、前年度に引き続き経営収支が逼迫する中で、主幹となる石油類の高騰による利益率低下や浜名湖産アサリ等の二枚貝集出荷事業、地場産鮮魚介類の販路開拓と拡販、施設利用事業の不動産賃貸の一部見直しによる事業外収支への変更など、年度早々から厳しい対応を強いられ、経済事業の総取扱高は2,019百万円(計画比28%、前年比108%、以下同じ)と若干増加したが事業総利益では前年を大きく下回り、一方で事業管理費の節減や事業外収支の増益により、何とか経常利益18百万円(37%、122%)を計上して前年を上回る結果になりました。

事業別に見ますと、経済事業では購買部門が石油類の取扱数量が前年を若干下回ったものの、資材類が順調に推移して取扱高は12億47百万円(29%、98%)になりました。

また販売部門では、鲜活冷凍魚、食品・加工製品が順調に推移したものの、加工原料魚が低調で取扱高は753百万円(29%、135%)でした。更に天草共販は数量が少ないものの単価が高値で推移し、取扱高13百万円(18%、146%)の実績になりました。一方、施設利用部門では、旅行業及び不動産賃貸のうち一部の土地建物の賃貸について、事業外収支に移行したことから取扱高5百万円(25%、13%)と大幅に減少いたしました。

次に、指導事業、温水利用委託事業については、海の子フェスタ事業の準備、漁協経営基盤強化対策や合併推進に対する取り組み、また計画に沿った種苗生産や新施設の工事進捗状況が報告されました。この他に当日は、組合員の指導事業に寄せる期待が増大する中で、本会事業も新規経済事業の開発や温水利用事業の拡大等、多岐に亘る事業活動が必要になってきている現状に対処するため、参事複数制を採用して新たに指導部門へ担当参事を配置することとし、来る8月1日付けで現在の河尻指導部長を指導担当参事に任命すること、水産業協同組合監査士の任免、役員欠員(理事1名)に伴う補欠選挙執行に係る臨時総会の招集、併せて選挙管理者・選挙立会人の選任について諮り、それぞれ承認を得ました。

2. 本会役員補欠選挙の結果について

本会では、去る7月15日開催の理事会において理事1名の欠員に伴う補欠選挙の執行について決定後、選挙手続きを進めてまいりましたが、7月29日をもちまして無投票で野寄喜弘氏(浜名湖養魚漁協長)が当選人に確定いたしましたのでお知らせします。

3. 平成16年度天草共販第3回入札会開催される

本会が天草共販第3回入札会を去る7月28日開催した結果は次のとおりです。

数量:7,723kg(311本) 取扱金額:10,587千円 平均単価:13,708円(10kg当たり)
最高入札額:須崎まくさ(粗) 17,980円(10kg当たり) この結果、第3回までの取り扱

い累計は20,915kg、839本、取扱金額33,209千円、平均単価15,878円(昨年3回目の入札は原藻の集荷状況により中止)となりました。次の入札会は8月25日(水)となります。

4. 「WTO・FTA対策緊急漁業代表者集会」開催

JF全漁連、大日本水産会、全国水産物輸入対策協議会では、去る7月23日本県参加者も含め全国から約300人の漁業代表者が参加し、自由民主党本部(東京都)で、WTO交渉における水産物関税撤廃阻止と、漁業の特性に配慮した貿易ルールの確立や、FTA交渉における漁業への最大限の配慮を求め「WTO・FTA対策緊急漁業代表者集会」を開催しました。

代表者集会は、植村正治JF全漁連会長の主催者挨拶に続いて、JFいぶり噴火湾漁協伊藤幸治組合長(北海道)、JF大和漁協黒田忠紀組合長(福岡)より意見表明の後、JF全漁連佐々木・副会長(JF愛媛県漁連会長)が大会決議を朗読し満場一致で採択、引き続き、保利耕輔水産総合調査会長、桜井新自民党農林水産物貿易調査会長より所信表明が行われた後、「水産物の関税撤廃断固反対!」などとシュプレヒコールを上げ閉会、代表者が関係官庁、国会議員に決議事項の実現を求め要請活動を行いました。

大会決議 WTO非農産品市場アクセス交渉において水産物関税撤廃、関税の一律削減を断固拒否すること 漁業・漁村の維持発展のため、漁業補償金の一律削減を阻止すること WTO・FTA交渉においては水産資源の持続的利用および漁業・漁村の維持・存続のため十分な配慮を確保すること IQ制度を堅持すること 漁業・漁村活性化に向けた大型政策を確立すること

5. 夏休み親子体験教室等開催のお知らせ

県では、1876年(明治9年)8月21日に当時の静岡県と浜松県が合併し、現在の静岡県となったことを記念して8月21日を「県民の日」として、県水産試験場等で次のとおり水産教室等を開催しますのでお知らせします。

県水産試験場伊豆分場 = <親子水産教室> 日時:平成16年8月27日(金) 10:00~15:00 内容:当分場の研究紹介、施設の見学、磯及び川の生物の採集と観察 対象:小学生とその保護者 問合せ:TEL0558-22-0835

県栽培漁業センター = <こども栽培漁業教室> 日時:平成16年8月18日(水) 10:00~12:00 内容:当センターの研究紹介、施設の見学、栽培漁業の学習、魚の名前調べ、種苗放流 対象:小学生とその保護者 問合せ:TEL055-939-0804

県水産試験場富士養鱒場(にじます祭実行委員会主催) = <にじます祭> 日時:平成16年8月21日(土) 午前10時~午後3時 内容:ニジマス釣り・つかみ取り、バーベキュー、ニジマス商品の試食・販売、絵画コンクール作品展示など 問合せ:県水試富士養鱒場TEL0544-52-0311・富士養鱒漁協TEL0544-26-4167

県水産試験場 = 内容:遠洋漁業練習指導船富士丸(311トン)・沿岸・沖合漁業指導調査船駿河丸(134トン)の一般公開 日時:平成16年8月20日(金) 9:00~16:00 場所:小川漁港 問合せ:TEL054-627-1817

県水産試験場浜名湖分場 = <水産教室> 日時:平成16年8月20日(金) 10:00~15:00 内容:当分場施設の見学、浜名湖の生物観察、ウナギの話 対象:小学生と保護者 問合せ:TEL TEL053-592-0139